

平成29年度第4回小牧市地域公共交通会議会議録

1 開催日時 平成30年1月29日（月）午後2時00分から

2 開催場所 小牧市役所東庁舎大会議室

3 出席者

(1) 小牧市地域公共交通会議委員

名古屋鉄道(株) 西部支配人

水野 泰

名鉄バス(株) 取締役

近藤 博之

(平塚康男 代理)

あおい交通(株) 代表取締役

松浦 秀則

小牧タクシー(株) 代表取締役

兼松 雅春

公益社団法人愛知県バス協会 専務理事

古田 寛

(小林裕之 代理)

愛知県タクシー協会 副会長

小川 健司

愛知県交通運輸産業労働組合協議会 幹事

伊藤 匠二

小牧市区長会 連合会長

公共交通利用促進協議会 会長

小柳 松夫

小牧市区長会 連合副会長

平川 克治

生涯学習ボランティア・こまき 代表

森 勝昭

中部大学工学部都市建設工学科 教授

磯部 友彦

中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官

岡田 英雄

愛知県 振興部 交通対策課主幹

桑原 良隆

(神谷 輝 代理)

愛知県小牧警察署 交通課長

船坂 透

犬山市 市民部 地域安全課長

百武 俊一

豊山町 産業建設部 地域振興課長

高桑 悟

小牧市 健康福祉部長

廣畑 英治

小牧市 都市建設部長 (建設担当)

平岡 健一

小牧市 都市建設部長 (都市整備担当)

渡辺 学

(2) 事務局

小牧市 都市建設部次長 (都市整備担当)

牧野 治

小牧市 都市建設部 都市政策課主幹

河村 昌二

小牧市 都市建設部 都市政策課交通政策係長

松浦 善行

小牧市 都市建設部 都市政策課交通政策係主事

亀谷 俊太

小牧市 都市建設部 都市政策課交通政策係主事補
株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店
株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店
株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店
株式会社中部速記センター

上 條 稔 貴
小 林 良 治
加 藤 洋 司
渡 辺 一 真
原 口 千 秋

(3) 傍聴者

4名

4 議題

パブリックコメント実施結果について

5 その他

「名古屋空港シャトル便」について

6 会議資料

資料1 パブリックコメント実施結果について

資料2 小牧市地域公共交通網形成計画抜粋
小牧市地域公共交通網形成計画概要版
小牧市地域公共交通網形成計画（案）

7 議事内容

【事務局】（亀谷主事）

定刻となりましたので、会議を始めさせていただきます。

本日は、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。ただいまから平成29年度第4回小牧市地域公共交通会議を開催させていただきます。

本日、議事録を速やかに作成するため速記を入れさせていただいております。お手元の机の近くにマイク等が配置してありますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

それでは、事務局を代表いたしまして、都市建設部都市整備担当次長の牧野よりご挨拶を申し上げます。

【事務局】（牧野次長）

改めまして、皆さん、こんにちは。

本日は大変お忙しい中、また非常に寒い中、この会議にご参加いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、昨年の12月1日から今年の1月4日まで実施させていただきました、小牧市地域公共交通網形成計画（案）についてのパブリックコメントで提出された意見及びそれに対する市の考え方についてが議題の内容となっております。

この小牧市地域公共交通網形成計画につきましては、昨年度から8回に亘ってご審議いただきました。策定に当たっては本日が最後の会議となりますので、委員の皆様にはよろしくお願

たしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。

【事務局】（亀谷主事）

本日の出席委員は委員総数21名に対し19名でありまして、過半数に達しておりますので、小牧市地域公共交通会議設置要綱第6条第2項の規定により本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、本日の会議資料の確認をさせていただきます。

まず、事前にお配りさせていただいておりますが、本日の次第、資料1として「パブリックコメント実施結果について」、資料2として「小牧市地域公共交通網形成計画抜粋」、資料番号は振っておりますが、「小牧市地域公共交通網形成計画概要版」、最後に、本日ご持参をお願いしております「小牧市地域公共交通網形成計画（案）」でございます。

これらの資料につきまして、本日お持ちでない方や不足、乱丁等ございましたら、事務局までお知らせください。

よろしいでしょうか。

ありがとうございます。

また、本日は、名鉄バス株式会社の近藤委員にかわり事務リーダーの平塚様に、公益社団法人愛知県バス協会の古田委員にかわり事務局次長の小林様に、愛知県振興部交通対策課主幹の桑原委員にかわり課長補佐の神谷様にそれぞれご出席をいただいておりますので、ご紹介させていただきます。

それでは、会議を始めるに当たりまして、磯部会長よりご挨拶をいただきます。磯部会長、よろしく願いいたします。

【磯部会長】

会長を務めております磯部でございます。

本日はお集まりいただきまして、ありがとうございました。

先週は寒くて、今週もちょっと雪かなという天気予報が出ています。愛知県は中々雪が降らないところですが、一度降り出しますと交通状況が、がらっと変わってしまいます。

特に、公共交通を担当なさる方は、雨だろうが雪だろうがとにかくやらなきゃいけない。普段、車とか自転車に乗っている方々が公共交通に集中してしまい、大変な状況になってしまうということがございます。

私はこういう時はいつも言うんですけども、普段から公共交通を考えてほしいなど、車ユーザー、自転車ユーザーの方にも申し上げたいところがあるんですけども、毎日とにかく運行していくのが公共交通であって、地域のために働いていくということでございますので、本当に大変な仕事かなと思っております。

話は変わりますが、今年になってもう1月も終わろうとしております。2月になりますと韓国でオリンピックをやります。オリンピック、オリンピックと言っていると、すぐもう2年後の東京オリンピックが来ってしまうという話でございます。

なぜ話題にするかということ、東京オリンピックまでにはいろんな新しい交通を実現させて、みんなに、世界中の人に見せたい、ということで取り組んでいますけれども、色々と準備があつてまだ

見えてこないなど、1年半後どうなるかと思って楽しみにしている反面、ちょっと心配なところもございますので、またいろんな情報を集めて皆さんと意見交換したいなと思っております。

2月になりますと、いわゆる旧正月というのが来ます。これは国際観光の話ですが、さっき調べましたら2月16日が旧正月の元旦だそうです。その前後から旧正月をやる国はお休みになって、日本にも沢山そういう方が来るのかなと思います。観光というのもいろんな観光がございまして、愛知県も中部国際空港がございましてから割と気楽に来られる所がございまして、そういった面でもいろんな方々に愛知県に来てもらって楽しんでもらいたいなと、そのようなこともありますし、そのための交通というのも大事なかなと思いますので、多方面のまた議論をしていきたいと思っています。

よろしく願いいたします。

【事務局】（亀谷主事）

磯部会長、ありがとうございました。

今後の議事の進行につきましては磯部会長にお願いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【磯部会長】

では、座って議事を進めさせていただきます。

初めに、本会議は公開が原則となっております、本日は4名の方から会議傍聴の申し出がありましたので、これを承認いたしました。

それでは、議事を進行してまいります。

議題「パブリックコメント実施結果について」であります。この件につきまして、事務局より説明を求めます。

【事務局】（松浦係長）

それでは、議題「パブリックコメント実施結果について」ご説明申し上げます。恐れ入りますが、着座にてご説明させていただきます。

お手元の資料1をお願いいたします。

本計画の策定に当たりまして、平成29年12月1日から平成30年1月4日までの35日間、市役所、各市民センター、市ホームページ等でパブリックコメントによるご意見の募集を行い、2名の方から計4件のご意見を頂きました。

頂いたご意見の内容と市の考え方につきましては、(5)の表をご覧ください。

左側が提出されたご意見、右側がそのご意見に対する市の考え方でございます。個々の内容につきましては、事前に資料をお配りさせていただいておりますので、概要のみの説明とさせていただきます。

一つ目のご意見でございますが、駅・企業間のシャトルバスに対するご意見であります。これに対しましては、本計画の中で取り扱う交通機関は115ページに記載されているものとしていることから、本計画の内容には反映できないこと、貴重なご意見として参考とさせていただくことを述べております。

二つ目のご意見であります。財政面での課題に関するご意見でございます。これに対しまして

は、持続可能なネットワーク構築に向け、さらに利用促進に力を入れていくとともに、財政的な課題の解決に向けて取り組んでいくことを述べております。

三つ目のご意見でございますが、高齢者対策としてのタクシー券販売に関するご意見でございます。これに対しましては、タクシー券を含む福祉施策につきましては、路線単位の評価・検証を踏まえながら検討していくことを述べております。

四つ目のご意見でございますが、名鉄バスの運賃割引補助、こまき巡回バスへのバスロケーションシステムの導入、とよやまタウンバスとの連携、ピーチバス・名鉄バス岩倉線のBRT化に関するご意見でございます。これに対しましては、バスロケーションシステムの導入及びとよやまタウンバスとの連携は、本計画の事業に掲げていることから、導入、実施に向け取り組んでいくこと、名鉄バス各路線の運賃割引補助や路線バスのBRT化につきましては、貴重なご意見として参考とさせていただきますことを述べております。

ここで、BRTについて、分からない方もお見えになるかと思しますので、簡単に補足説明をさせていただきます。

BRTとは、バス・ラピッド・トランジットの略で、直訳するとバス高速輸送となります。バス専用レーンや専用道路を整備することで一般車両と分離させ、バスの定時性、速達性を高める交通システムであり、専用道路を運行することから、車両の大型化につながり、バスの大量輸送も可能となります。一方で、導入には多額の費用が掛かること、周辺道路への影響、一度の輸送量が多くなることから、現行に比べ減便となる可能性があるなどの課題、デメリットもございます。近隣では名古屋市や岐阜市においてBRT化が実施されており、専用的高架軌道導入や接続バスと呼ばれる車両を2台繋げた大型の車両での運行を行っております。

今ご説明いたしました4件が頂いたご意見となりますが、これらのご意見による計画の修正・変更等は生じないと判断させていただいております。

次に、資料2をお願いいたします。

(2) 小牧市地域公共交通網形成計画の位置づけの図I-1-2をご覧ください。

現在、本計画の上位計画に位置づけております第6次小牧市総合計画新基本計画の計画期間が、平成30年度までであり、本市では、平成31年度以降はそれにかわる計画として小牧市まちづくり推進計画を策定することとしております。そのため、「平成31年度以降は小牧市まちづくり推進計画が本市の最上位計画となります」という注釈をつけ加えるよう担当課から通知があり、本計画にも最下段に注釈を付け加えさせていただいておりますので、パブリックコメントには直接関係ございませんが、ご報告させていただきます。

以上、議題「パブリックコメントの実施結果について」の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

【磯部会長】

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がございましたが、この件につきまして委員の皆様からご質問、ご意見ありましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

特に、パブリックコメントの方では公共交通のいろんなことが書いてありますので、関係される方もおられるかと思えます。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

ご意見を4つ頂きましたけれども、計画の文言を変えるまではないとのことでした。一

部、計画に含んでいることもありますし、網形成計画とは違った形でできるという話もございましたので、意見は聞いて、それに対する市の考え方をこういう形でまとめています。網形成計画の方は、先ほどの資料2で、市の上位計画の都合があるので「31年度以降は・・・」という文言は挿入することになりましたけれども、本体は変えないという提案でございます。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ご発言ありませんようで、決議ということにしたいと思います。

議題「パブリックコメントの実施結果について」ということで、原案の方向で進めることに対してご異議ありませんでしょうか。

【全委員】

異議なし

【磯部会長】

ありがとうございます。議題「パブリックコメント実施結果について」は、原案の方向で進めることとして承認されました。

本日の議題は以上でございます。

皆様には慎重にご審議いただきまして、ありがとうございます。

続きまして、次第3その他に入ります。

その他については、あおい交通株式会社の松浦委員からご説明がございますので、よろしく願いいたします。

【松浦委員】

前回のこの会議において、名古屋空港シャトル便というのを当社でやりたいという発言をさせていただいたと思いますが、申請方法等々、運輸支局さんに指導を頂いて、段取りはしていたんですが、最終的には、実は採算の面で非常に難しく、実行しないという判断をさせていただいて、まだ申請をしておりませんので、申請をしないということにさせていただきました。一度、話に上げておいて誠に申し訳ないですけれども。

理由は、経営者の直観として、とてもやっぱり事業性がないなということを思いました。

ただ、名古屋空港シャトル便についてはやめますけれども、時期を見ながら、例えばいろんな施設が小牧の中でできていくことを把握しております。市民病院や小牧山の施設や図書館などがありますので、名古屋空港のアクセスということで、例えばタクシーでなくて小さな路線バスでの対応は今後とも研究していきたいと思っております。それには、今はまだ施設のなところできておりませんので、数年のうちにはいろんな形で小牧の交通網を、採算の成り立つようなバス路線も検討していきたいと思っております。

【磯部会長】

ありがとうございます。

松浦委員から、前回の会議での発言に対してのフォローアップという形でやっていただきました。また民間会社としての活躍を期待しておりますので、よろしく願いいたします。

続きまして、何かございますでしょうか。

【松浦委員】

すみません、もう一つ、報告があります。

今度は、観光協会の会長として話をさせていただきます。

今日、お手元にパンフレットを配らせていただきましたけれども、これは市の方から、あいち航空ミュージアムができて人が来られても、そこから北の方の観光の足があまりないということで検討したらということをおっしゃって、名鉄西部交通さんと小牧タクシーさんとうちで何回か協議を重ねて、「ぐる〜っとこまき観光タクシー」という、この辺の地区じゃない方に小牧、犬山も含めて観光していただくというものを作りました。

FDAが飛んでいる9カ所の空港にはそろそろこのパンフレットが配られていると思いますけれども、名古屋空港に来てあいち航空ミュージアムを見た後、多くの方が名古屋に行ってしまうんですけれども、1割でも2割でも北の方に来ていただくということで作ってみました。

これは、同業3社が協力して作ったということに意義があるんじゃないかなと思いますけれども、こんなもので小牧市、犬山市の足を確保しようということをやらせていただいたという報告です。

【磯部会長】

ありがとうございました。

色々なPRがあるかなと思います。名古屋空港もありますし、名鉄電車さんの協力もあるだろうし、それぞれ小牧市と、今日は犬山市さんも来られていますけれども、犬山も入っていますので、それぞれでいろいろと官民合わせてPRしていただけるといいかなと思います。

その他に何かございますでしょうか。

では、事務局側からお願いします。

【事務局】（松浦係長）

それでは、事務局より3点ご連絡させていただきます。

まず1点目でございますが、小牧市地域公共交通網形成計画概要版についてでございます。

皆様のお手元に概要版を配付させていただいておりますが、今回お渡しさせていただいている概要版につきましては事務局で印刷したものでございます。後日、計画書と併せて印刷・製本したものを郵送で送らせていただきたいと思いますと考えております。

2点目といたしまして、小牧市地域公共交通網形成計画の今後の予定でございます。

本計画につきましては、内部決裁等を経て、3月下旬頃に策定となる予定でございます。策定後につきましては、本計画に基づきながら様々な施策を実施していきたいと考えております。

最後に、次回の会議日程でございます。

詳細な日程、内容は未定となっておりますが、4月下旬から5月上旬頃に開催させていただくことを予定しております。後日改めてご通知させていただきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

事務局からの連絡は以上となります。

【磯部会長】

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がありましたように、次回の会議につきましては今年の4月下旬から5月上旬頃の開催予定ということでございます。皆様のご参加をお願いしたいというところでございます。

あと、その他何かご発言ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。
なければ、最後に事務局からお願いいたします。

【事務局】(河村主幹)

今回を以って、この小牧市地域公共交通網形成計画の策定に係る協議は最後となりますので、恐れ入りますが、この場をお借りいたしまして、事務局を代表し、私から一言委員の皆様にお礼を申し上げたいと思います。

昨年度4月の第1回目の会議開催から、今回を含めまして9回の会議を開催させていただきました。この間、委員の皆様方には、業務ご多忙中、本計画策定にご協力を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

今後につきましては、先ほど事務局から説明もありましたとおりでございますが、この地域公共交通会議を引き続き開催させていただき、本計画に基づきながら施策の実施をしていくこととなりますので、委員の皆様方にはこれからもより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、私からのお礼の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

【磯部会長】

どうもありがとうございました。

私からも一言申し上げさせていただきます。

小牧市におきましては、今日の資料2の下段にありますように、小牧市総合交通計画というのを策定しております。これは交通の全て、道路交通も含めた全てに亘るものに対してでございます、いろんなことをやっていこうということでございます。その中の特に公共交通に関するところは、今回の公共交通網形成計画でさらに強化されたと解釈してもらっていいのではないかと考えております。

さらに、今の地域公共交通の施策というのは、都市計画の施策と一体化しなきゃいけないということで、横に小牧市立地適正化計画と書いてございまして、どんな場所にどういう施設を造るかという話と、そこに行くための交通はどうするかというのを一緒に考えていきたいと思いますという、それがこれからのまちづくりの基本になりますので、その辺をしっかりと小牧市として実現してほしいなというところがございます。

小牧市におきましては、公共施設の計画もいろいろとあると聞いております。中々前に進まない計画もあるというの聞いておりますけれども、ぜひとも交通政策と併せてそういった施設の計画が上手くいくことを祈念しております。

あとほかにあるのは、小牧市だけではなくて、先ほどのタクシーでもいろんな町を繋ぐという話がありましたけれども、隣接市町村との関係ですね。これは鉄道で繋がっている、路線バスで繋がっているというのもございますし、私の知っている限りで言いますと、小牧市民病院はかなり人気のある病院であります。小牧市民だけではなくて周りの人たちも使いたいという声も聞こえてきておりますし、そのための交通をどうしたらいいのかなということもあると思いますし、色々と課題はかなりたくさんありますので、それもいろんな方々と調整しながら進めていきたいなと思って

おります。

皆様、ご協力ありがとうございました。

あと何か皆さんから発言ございませんでしょうか。

よろしければ、これで平成29年度第4回小牧市地域公共交通会議を閉会いたします。

皆様、どうもありがとうございました。